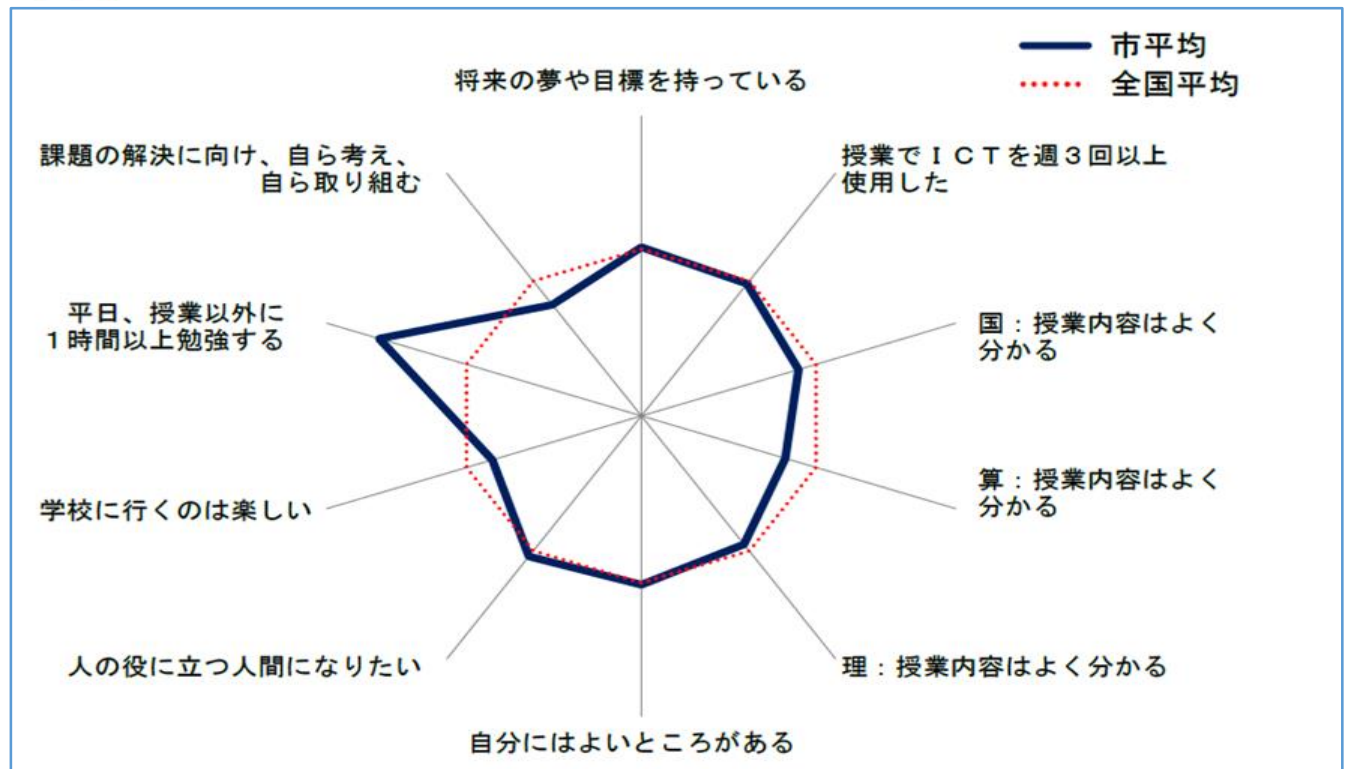




令和7年度 全国学力・学習状況調査結果

小学校 質問紙調査結果 2025.4.18～30実施



授業以外に勉強する時間を1時間以上とる習慣を身に付けている 新居浜の小
学生が育っています。

「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児
童の割合は、全国と比べると高くなっています。

「国語・算数・理科の授業で学習したことは将来、社会に出たときに
役に立つ」と回答した児童の割合は、全国と比べると高くなっています。

「自分には、よいところがあると思う」児童、「将来の夢
や目標を持っている」児童、「人の役に立つ人間になりたい
と思う」児童の割合が、いずれも全国平均よりも高いです。
こうした思いを児童に育む指導の成果と考えられます。

「将来、社会に出たときには役に立つ」とは認識しつつも、
「国語、算数、理科の授業の内容はよく分かる」と回答した
児童の割合が、各教科とも全国平均と比べると低くなってい
ます。「学びたい」と思っている子どもたちが、より深く学
習内容を理解できる授業の改善に努めます。

「朝食を毎日食べている」と回答する児童の割合が全国よ
り低い点などは、学校と家庭とで「車の両輪」として協力し
ながら、改善に努めることも必要です。



生活習慣や学習環境等に関する
質問紙調査でよくできていた質問項目等